

## 兼任教員情報公開用（最近5年間の主な業績等）

2024年

氏名	八木 敬二	担当科目	民事執行法
学 位			
2020年7月	博士（法学）一橋大学		
主 な 学 歴			
年 月	事 項		
2015年3月	大阪大学法学部法学科卒業		
2017年3月	一橋大学法学研究科法務専攻専門職学位課程（法科大学院）修了		
2020年7月	一橋大学法学研究科法学・国際関係専攻博士後期課程修了		
主 な 職 歴・経 歴			
年 月	事 項		
2019年4月～	独立行政法人日本学術振興会特別研究員（DC2・PD）		
2020年9月～	成蹊大学法学部専任講師		
2023年4月～	成蹊大学法学部准教授		
最近5年間の主な業績等			
年 月	事 項		
2021年7月	【論文等】 「消費者裁判手続特例法に基づく被害回復裁判手続の独自性と発展性（1）」成蹊法学 94号 249-273頁		
2022年9月	「民事訴訟と中間的利益」成蹊大学法学部編『未来法学』（有斐閣）177-194頁		
2022年10月	「破産債権者に対する財産散逸防止義務と破産管財人の関係」速報判例解説 vol. 31 新・判例解説 Watch 235-238頁		
2022年12月	「消費者裁判手続特例法に基づく被害回復裁判手続の独自性と発展性（2）」成蹊法学 97号 241-265頁		
2023年4月	「親子関係の存否により法定相続分に差異が生ずる法定相続人による親子関係不存在確認の訴えにおける確認の利益」令和4年度重要判例解説（ジュリスト臨時増刊1583号）106-107頁		
2023年6月	「消費者裁判手続特例法に基づく被害回復裁判手続の独自性と発展性（3）」成蹊法学 98号 203-235頁		
2023年7月	「人事訴訟手続等のIT化に関する調査研究報告書：フランス」別冊NBL No. 185 主要先進国における民事裁判手続等・破産手続等・人事訴訟手続等のIT化に関する調査研究 249-286頁		
2023年9月	「集団訴訟における証明——大阪国際空港事件」民事訴訟法判例百選〔第6版〕別冊ジュリスト 265号 244頁 「証明責任の分配——背信行為と認めるに足りない特段の事情」民事訴訟法判例百選〔第6版〕別冊ジュリスト 265号 244頁 「証拠申出の撤回」民事訴訟法判例百選〔第6版〕別冊ジュリスト 265号 245頁 「証拠調べの必要性和即時抗告」民事訴訟法判例百選〔第6版〕別冊ジュリスト 265号 245頁 「証言拒絶事由——公務秘密」民事訴訟法判例百選〔第6版〕別冊ジュリスト 265号 246頁		
2023年10月	「立法紹介」日仏法学 32号 227-231頁		
2023年12月	「消費者裁判手続特例法に基づく被害回復裁判手続の独自性と発展性（4・完）」成蹊法学 99号（2023年）167-305頁 ほか		
（参考：外部リンク）プロフィールURL			
	<a href="https://researchmap.jp/k-yagi">https://researchmap.jp/k-yagi</a>		